

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市宇津峡公園の運営について

当施設は、市民の健康増進や京北地域の活性化を目的とした野外活動施設として、平成9年に設置されました。豊かな緑と上桂川の清流に囲まれた自然環境を活かし、毎年約1万人の方々に御利用いただいております。

当施設の収入と支出（令和3年度決算ベース）

<当施設の料金体系と入場者数>

入園料 310円/1名（小学生 200円/1名）
コテージ1泊 15,710円
オートキャンプ1区画 5,230円
テント持込料 830円
駐車料金 バス 1,040円、バイク 260円、その他自動車 520円
鮎つかみ 520円/1匹
令和3年度の入場者数 9,786人

<支出>

総額 2,400万円

利用者1人当たりの運営経費 2,440円

運営費（人件費・光熱水費等）
2,440円

<収入>

総額 1,600万円

総額 800万円

利用料
1,650円（68%）

その他の収入
（指定管理者の自主的な事業等）
790円（32%）

〔いずれも概数
10円単位で四捨五入〕

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。

[京都市産業観光局農林振興室農林企画課（075-222-3351）]